

## 労働者の皆さまへ

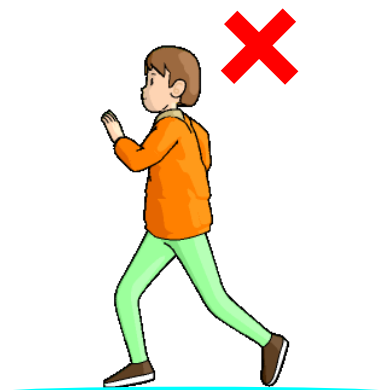
### 1 正しい歩行ルールを守りましょう!

- 決められた通路以外の箇所を通行しないでください。
- ポケットに手を入れたまま歩行(ポケットハンド)しないでください。
- 滑りやすい箇所では、
  - ・小さな歩幅でゆっくり歩くよう心掛け、走らないでください。
  - ・両手に荷物を持ったまま歩行しないでください。
- 冬期間は、時間に余裕を持って行動してください。
- 階段では、手すりを掴んで昇降してください。
- 短時間であっても、屋内から屋外に出るときは、屋外用の靴を履いてください。
- 車両等から降りるときは、平坦で滑りにくい場所を選んで、慎重に降りてください。
- ヒヤリ・ハット(転倒しそうになった。転倒したがケガはなかった。)が発生したときは、事業場の安全担当者に報告してください。

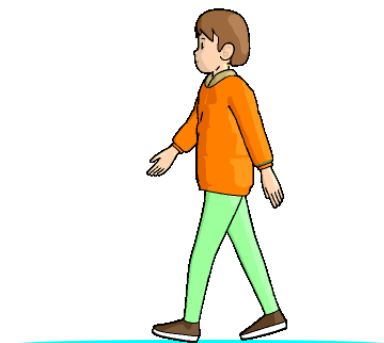
### 2 滑りにくい靴を履きましょう!

- 50歳以上の場合には、転倒防止のため、
  - ①重量が軽い、②屈曲性(曲がりやすい)がある、③重量の前後のバランスがとれている、④つま先部が高い(つまづきにくい)等に合った靴を履いてください。
- 靴底が減っていないか定期的に確認してください。
- 冬期間は、通勤時にも十分な耐滑性のある靴を履いてください。

滑りやすい箇所(積雪・凍結箇所など)を走ると、転びやすくなり、被害も大きくなります。



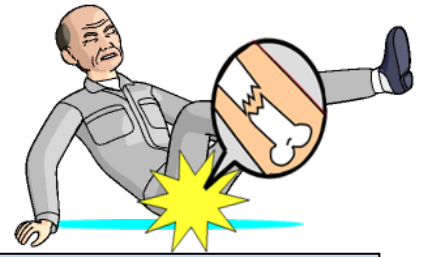
小さな歩幅で歩くと、靴底全体が接地して安定した歩き方になります。



## 災害事例

- 会議室へ向かう途中、遅れそうになったので小走りになり、廊下につまづき、転倒した。(休業30日)
- 床の清掃作業中、水道のホースにつまづいて、転倒した。(休業30日)
- 階段を降りる途中、階段が水で濡れていて、足を滑らせ転倒した。(休業14日)
- 両手に荷物を持って、駐車場へ歩いていたら、凍結した路面で滑って、転倒した。(休業30日)
- トラックから降りるとき、大きな石の上に足を着いたため、体勢を崩して、転倒した。(休業19日)

# 転倒災害を防ごう！

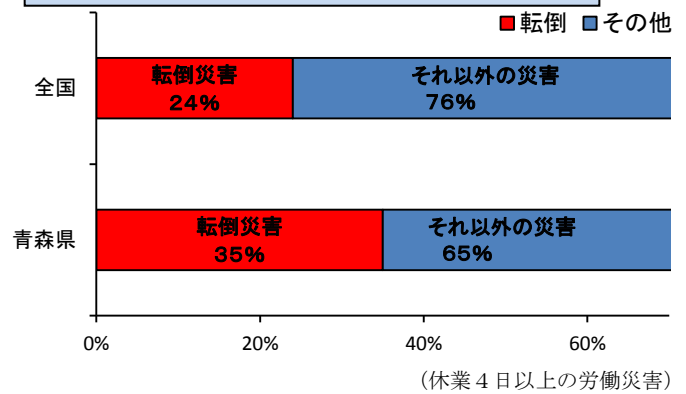


## 転倒災害が多発！

青森県内では、転倒による労働災害が多発しており、**全労働災害の約3分の1**を占めています。

転倒災害の大部分は、**骨折等により長期の休業**を要しています。

平成29年 事故の型別の転倒災害発生状況



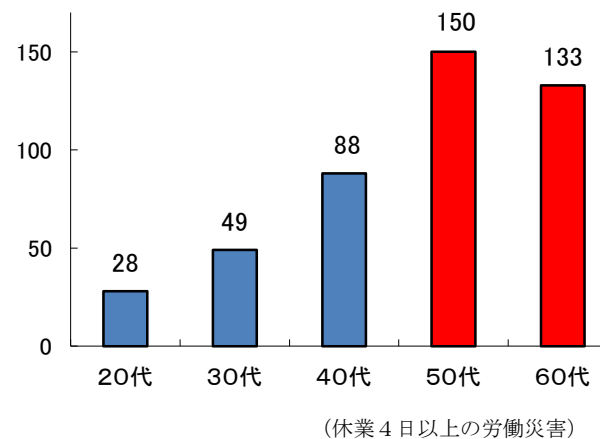
## 50歳以上は転倒に注意！

転倒災害は、年齢が高くなると発生率も高くなっており、**転倒災害の6割以上を50歳以上の労働者**が占めています。

高年齢労働者は、体力の低下等により転倒しやすく、転倒した場合には、若年労働者に比べて、**重篤な災害**となっています。

高年齢労働者が多い職場については、**転倒災害のリスクが高い**ことから、「つまづき」や「滑り」がないよう段差の改善、通路への手すりの設置、冬期間の融雪装置の設置等の設備的な対策を講じてください。

平成29年 年代別の転倒災害発生状況



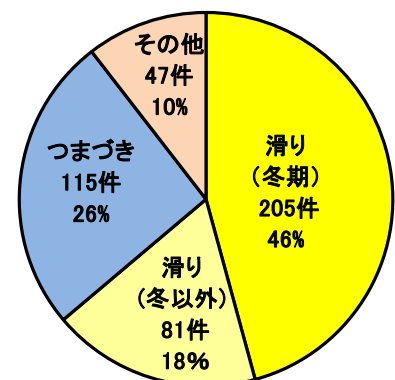
## 滑りにくい靴を履きましょう！

作業床に溢れた水や油、冬期間の積雪・凍結等により、滑って転倒する災害が、**転倒災害全体の6割以上**を占めています。

そのため、滑りやすい箇所で作業を行う労働者については、**十分な耐滑性のある履物**を使用させてください。

特に50歳以上の労働者は、①重量が軽い、②屈曲性がある、③重量の前後のバランスが取れている、④つま先部が高い等に合った靴を履きましょう。

平成29年 原因別の転倒災害発生状況



# 転倒災害防止のためのチェックリスト

※ 該当する□(はい・いいえ)にチェック

1

## 通路等

はい      いいえ

- ・作業場に通ずる場所及び作業場内には、安全な通路を設けていますか。.....
- ・通路は、用途に応じた幅を確保していますか。  
(機械間又はこれと他の設備との間に設ける通路は、80cm以上) .....
- ・作業場の床面・通路面は、つまずき、滑り等の危険のない状態に保持されていますか。.....
- ・通路面から高さ1.8m以内に障害物がない状態に保持されていますか。.....
- ・ライン引きによる識別表示、標識等で通路を明示していますか。.....
- ・段差を極力解消していますか。(スロープの設置等) .....
- ・階段は緩やかな勾配になっていますか。.....
- ・階段に滑り止めを設けていますか。.....
- ・階段に手すりを設けていますか。.....
- ・照明等により通行に必要な明るさを確保していますか。.....

2

## 4S(整理・整頓・清掃・清潔)活動等

はい      いいえ

- ・場所毎に管理担当者を定めていますか。.....
- ・通路上に物を置かないよう管理していますか。.....
- ・床上での移動電線、ホース等の使用を原則、禁止していますか。  
(使用する場合は、床に埋め込む、又はスロープ状のカバーで覆っていますか。) .....
- ・床にこぼれた水や油脂等は、直ちに清掃を実施していますか。.....
- ・置く物の種類、置き場所、数量を定めていますか。.....
- ・不要な物の廃棄基準を定めていますか。.....
- ・4Sゾーン(区域)を定め、定時に床等の清掃を実施していますか。.....
- ・管理者が定期的に巡回して、整理、整頓の状況をチェックしていますか。.....
- ・「ひと仕事・ひと片付け」は実践されていますか。.....

## 3

## 安全な歩行ルール等

はい いいえ

- ・安全な歩行ルールを定めて労働者に教育していますか。……………
- ・安全通路以外の箇所を通行しないよう指導していますか。……………
- ・滑りやすい場所での荷の運搬、前方が見えにくい荷物は、台車等で運搬させていますか。…
- ・通路は、走らないよう教育していますか。……………
- ・階段では、手摺りをつかんで昇降するよう指導していますか。……………
- ・トラックや重機への乗車及び降車方法を教育していますか。……………
- ・滑りやすい箇所は、時間に余裕をもって、小さな歩幅でゆっくり歩くよう指導していますか。…


## 4

## 履物等

はい いいえ

- ・滑りやすい場所では、耐滑性のある靴を履かせていますか。……………
- ・安全靴等、作業内容に適した履き物を履かせていますか。……………
- ・それぞれの労働者に合った、歩きやすい靴を履かせていますか。……………
- ・50歳以上の労働者に、①重量が軽い、②屈曲性がある、③重量の前後のバランスが取れて  
いる、④つま先部が高い等に合った靴を履かせていますか。
- ・靴底の減り具合を点検していますか。……………


## 5

## 作業開始前の体操、適度な運動による体力の保持増進

はい いいえ

- ・作業開始前にラジオ体操など準備運動を行っていますか。……………
- ・適度な運動により体力の保持増進に努めていますか。……………


## 6

## 危険予知等

はい いいえ

- ・滑りやすい場所、転倒しそうな場所を聴き取り(ヒヤリ・ハットの把握)していますか。…
- ・安全通路及び通行禁止箇所などを示した危険予知マップを作成していますか。……………
- ・交差する通路等では、指差呼称で安全を確認していますか。……………
- ・危険予知活動(KY活動)、ヒヤリ・ハット活動等を実施していますか。……………


はい の項目はいくつありましたか？

いいえ の項目は早急に改善しましょう！